第２回試験

1．30歳の男性。IQは50である。精神年齢はどれか。 １つ選べ。

　　　 a　20歳

　　　 b　15歳

　　　 c　10歳

　　　 d　7.5歳

　　　 e　5歳

２．暦年齢６歳の男子。精神年齢は3歳であった。 該当する区分はどれか。1つ選べ。

　　　 a　境界域

　　　 b　軽度　　（IQ=50　50 – 69は軽度）

　　　 c　中等度

　　　 d　重度

　　　 e　最重度

３．.精神遅滞について正しいのはどれか。 2つ選べ。

　　　 a　先天的である　　(おおむね18歳未満において遅滞が生じる)

　　　 b　IQは70以下である

　　　 c　単一の疾患である

　　　 d　恒久的な遅滞である

　　　 e　原因疾患は明確である

４．.25歳の精神遅滞者。IQは30である。診査の際に恐怖感を持っている。歯科治療に際して適切な治療方針はどれか。 1つ選べ。

　　　 a　身体抑制法

　　　 b　全身麻酔法

　　　 c　行動療法　　（精神年齢7歳位、適応行動を獲得可能と思われる）

　　　 d　通法

　　　 e　静脈内鎮静法

５．精神遅滞は何歳までに生じたものか。１つ選べ。

　　　 a　1ヶ月

　　　 b　1歳

　　　 c　12歳

　　　 d　15歳

　　　 e　18歳

６．重度の精神遅滞を示すIQはどれか。1つ選べ。

　　　 a　６５

　　　 b　４５

　　　 c　３５

　　　 d　２５　　(重度は20 - 34程度)

　　　 e　１５

７．レディネスはどれか。2つ選べ。

　　　 a　IQ

　　　 b　経験

　　　 c　発達

　　　 d　行動

　　　 e　発達検査

８．知的障害の原因として遺伝性のものはどれか。２つ選べ。

1. クレチン病　　　　　　　 (先天性甲状腺機能低下症)
2. ダウン症候群　　　　　　（Trisomy 21）
3. エドワード症候群　　　　（Trisomy 18　知的障害は無し）
4. トキソプラズマ症　　　　（母子垂直感染で知的障害）
5. フェノールケトン尿症　　（常染色体劣性遺伝形式をとる先天代謝異常症）

９．知的障害の原因として性染色体異常のものはどれか。1つ選べ。

1. クレチン病
2. ダウン症候群　　　　　　（常染色体　Trisomy 21）
3. ネコなき症候群　　　　　（常染色体　5p欠失症候群）
4. トキソプラズマ症
5. クラインフェルター症候群

10．知的障害の原因として母胎感染のものはどれか。2つ選べ。

1. 風疹
2. ダウン症候群
3. ネコなき症候群
4. トキソプラズマ症
5. クラインフェルター症候群